

科目名 Course Name	民法Ⅱ Civil Law II						
年次	1	期別	後期	単位数	2	授業形態	講義
担当者氏名	川副 令						
連絡先(質問等)	講義棟 2F 研究室か、メールで対応。オフィスアワーは初回授業で説明する。						
必修/選択	選択						
関連 DP	DP2, DP4, DP5						
授業の概要と到達目標	① 子どもの権利条約と里親制度について学ぶ。子どもにとっての「家族を持つこと」の意義を、自分なりの言葉で表現できるようにする。 ② 親子関係の成立、親権と扶養義務、婚姻、離婚など、「親族法」の主な制度と原則について学ぶ。家族関係を支える制度、家事事件解決に関する制度のあらましを説明できるようにする。 ③ 相続法の概要と相続税の算出のし方を学ぶ。比較的簡単な事案について、相続税額の計算と特例的制度を利用した場合の得失の判断ができるようにする。						
授業の方法	①は学生に事前配布資料を読んでもらうように指示し、ディスカッションによってその内容を確認しながら授業を進め、学生が自分なりの言葉で考えを表現できるようにするために、レポート課題を与える。②と③は通常の講義方式で授業を進める。なお、中間的な到達度を確認するため、小テストを実施する。						
学習成果	L01						
	L02	子どもの権利条約及び里親制度に関する知識を基に、子どもにとっての「家族を持つこと」の意義を、自分なりの言葉で表現できる。					
	L03	家族関係を支える制度、家族問題(家事事件)の解決に関する制度のあらましを説明できる。また、家族法(相続法)と相続税制に関する知識を活用し、比較的簡単な事案について相続税額の計算と特例的制度を利用した場合の得失の判断をすることができる。					
	L04						
課題に対するフィードバック	レポートについては、授業内で総評を行い、評価される点と改良すべき点を各受講生に伝える。小テストは実施後に模範解答を示し、授業内で各受講生に採点結果を伝える。						
教科書/参考図書	教科書は使用しない。家族法全般について、窪田充見『家族法:民法を学ぶ(第4版)』有斐閣に依拠する。その他の参考図書は授業内で紹介する。						
履修上の留意点やルール等	●留学生はN1レベルの日本語力がある者のみ履修を許可する。●事前学習・事後学習に費やすべき時間の目安は、各回180分程度と想定している。						
担当教員の実務経験							

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度					
レポート/作品	課題(子どもにとっての「家族」の意義)に正面から取り組んでいるか、子どもの権利条約と里親制度を理解し、それを踏まえて論じているか、読み手に伝わる文章を書けているか、レポートの体裁が整っているか、を総合的に評価する。		30		
発表					
小テスト	親権の内容、父子関係確定に関する制度、養子縁組、婚姻の要件と効果、財産分与の目的、離婚後の親子関係について、主に選択式/短答式の問題によって理解度を測定する。扶養義務の意味について、簡潔な論述を求める。			20	
試験	小テストの出題範囲に加えて、法定相続人、法定相続分と具体的相続分、相続の承認と放棄、遺産分割、遺言の要件、贈与税の特例制度、相			50	

	相続の計算の流れ、相続税の課税価格、相続税の基礎控除と税額控除、相続財産の評価について、主に選択式/短答式の問題によって理解度を測定する。				
その他					
合 計			30	70	

回数		授業計画
1	授業内容	オリエンテーション:家族法の全体図、戸籍と家族、明治民法における戸主と家族
	事前・事後学習	自習シート1(戸籍制度まとめ)に取り組む。 資料①の指定部分(子どもの権利条約抜粋、里親制度関連データ)に目を通す。
2	授業内容	子どもの権利条約、里親制度(「家族」とは何か) ※レポート課題発表
	事前・事後学習	自習シート2(子どもの権利条約、里親制度まとめ)に取り組む。 資料②全体に目を通す。
3	授業内容	親権、扶養義務
	事前・事後学習	自習シート3(親権の内容、扶養義務の意味まとめ)に取り組む。
4	授業内容	父子関係の確定、非嫡出子をめぐる法の動向、養子縁組
	事前・事後学習	学習シート4(父子関係確定に関する制度、養子縁組まとめ)に取り組む。
5	授業内容	婚姻の制度、事実婚をめぐる法の動向、離婚の手續、離婚原因
	事前・事後学習	自習シート5(婚姻の要件と効果、離婚の手續まとめ)に取り組む。
6	授業内容	有責配偶者の離婚請求、財産分与、離婚後の親子関係、死亡による婚姻終了
	事前・事後学習	学習シート6(財産分与の目的、離婚後の親子関係まとめ)に取り組む。
7	授業内容	小テスト
	事前・事後学習	資料③全体に目を通し、授業後半の主なトピックを把握する。
8	授業内容	相続の制度1: 相続・遺贈・死因贈与、相続の流れ、相続財産
	事前・事後学習	自習シート8(相続の基本用語まとめ)に取り組む。指定練習問題に取り組む。
9	授業内容	相続の制度2: 法定相続人、相続人になれない者、法定相続分、具体的相続分
	事前・事後学習	自習シート9(相続人、相続分まとめ)に取り組む。指定練習問題に取り組む。
10	授業内容	相続の制度3: 相続の承認と放棄、遺産分割、遺言の要件、遺留分
	事前・事後学習	自習シート10(相続の承認と放棄、遺産分割、遺言まとめ)に取り組む。 指定練習問題に取り組む。
11	授業内容	相続税と贈与税、贈与税のしくみ、贈与税の特例
	事前・事後学習	自習シート11(贈与税の特例まとめ)に取り組む、指定練習問題に取り組む。
12	授業内容	相続税1: 相続税の計算の流れ、相続財産の評価
	事前・事後学習	自習シート12(相続税の計算の流れまとめ)に取り組む。指定練習問題に取り組む。
13	授業内容	相続税2: 相続税の課税価格 ※レポート提出
	事前・事後学習	自習シート13(相続税の課税価格まとめ)に取り組む。指定練習問題に取り組む。
14	授業内容	相続税3: 基礎控除、2割加算、税額控除、相続税の申告と納付
	事前・事後学習	自習シート14(相続税の控除まとめ)に取り組む。指定練習問題に取り組む。
15	授業内容	相続と相続税まとめ、レポート講評
	事前・事後学習	自習シート8~14と指定練習問題の総復習。